

目標達成計画

作成日: 平成 28年 5月 30日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4(3)	市の担当者には毎回の出席をお願いしたい。	運営推進会議の出席率を上げる	日程が決まった早い段階で電話やメールでお伝えする。 会議内容等、参加者の希望を聞き出し、改善に繋げる。	2ヶ月
2	6(5)	身体拘束については、会議等で話し合われ職員間で共有している。ケアの実践に活かしてほしい。	身体拘束について知識、技術を学んでいく	職員会議の中で議題に入れ話し合いをし、学んでいく。 身体拘束のみならず言語的、薬物的な拘束についても学ぶ機会を増やし実践する。	2ヶ月
3	40(15)	飲み物については、準備している物のメニューを作って選択した物を提供してはいかがか。	楽しさを増やす為飲み物のバリエーションを増やす。	メニュー表を作り、利用者様に選んでいただく。	2ヶ月
4	45(17)	入浴予定者でなくても声をかけて、希望があれば支援して欲しい。	入浴を楽しみにしてる方が入浴日以外でも入浴できるようにする。	日中の声かけの中で希望があるか聞き、あった場合は支援をする。	2ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。